

9 / 14 (水) の行事

はじめよう、つづけよう。

「**新北海道スタイル**」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル



報道発表資料の配付日時 9月 8日 (木) 15時 00分

発表項目 (行事名)	おといねっぷ美術工芸高校でのアイヌ工芸 (木彫) 出前講座について		
記者レクチャー のお知らせ	発表者		
	発表場所		
概要	<p><b>【ポイント】</b></p> <p>令和4年度アイヌ工芸品販路拡大・担い手育成事業の一環といたしまして、北海道で唯一の「工芸科」専科の公立(村立)高校である、北海道おといねっぷ美術工芸高等学校にて、アイヌ工芸家による木彫の出前講座を開催いたします。</p> <p>アイヌ工芸品の製作技術をアイヌ工芸家から直接学ぶ場を提供することで、アイヌ文化への理解・興味を促進し、担い手育成を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：9月14日(水) 13:10～15:00</li> <li>・場所：おといねっぷ美術工芸高等学校 (中川郡音威子府村音威子府 181-1)</li> <li>・参加者：1年生 37名(予定)</li> <li>・講師：貝澤 守、関根 真紀</li> </ul> <p>※詳細につきましては別紙をご覧ください</p> <p>今後の予定 (別途報道発表予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○出前講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月17日(月)～10月18日(火) 札幌新陽高等学校 230名程度</li> <li>・10月19日(水) 札幌市立大学 30名程度</li> </ul> </li> <li>○インターン研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年1～3月の間で4泊5日(出前講座の受講者のうち5名)×2回</li> </ul> </li> </ul> <p>アイヌ工芸伝承館ウレシパ (沙流郡平取町字二風谷 77番地 14)</p>		
参考	おといねっぷ美術工芸高等学校側も取材に対して積極的にご協力いただけることになっておりますので、ぜひ取材にお越しいただければと思います。		

報道(取材)に当たってのお願い	授業開始10分ほど前迄にお越しいただければと思います。 参加者の中に映り込みNGの生徒さんもいらっしゃいますので、事前に担当にて把握した上で、現場でご案内させていただきます。 ※道庁担当者、高校の先生、生徒のインタビューも可能です。
-----------------	--

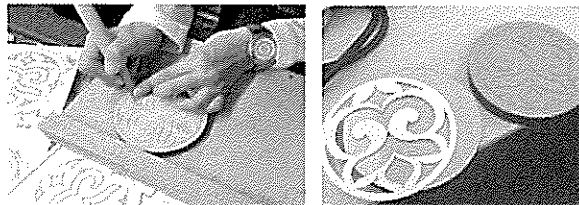
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク
-----------	--------------

担当 (連絡先)	環境生活部 アイヌ政策推進局 アイヌ政策課 (担当者：主幹 藤井) TEL ダイヤルイン 011-206-6024 内線 24-134
-------------	---

## アイヌ工芸に関する出前講座

アイヌ工芸品の製作技術をアイヌ工芸家から直接学ぶことのできる講座を行います。

開催日 9月14日(水)  
時間 13:10~15:00(2コマ)  
持ち物 鉛筆、彫刻刀

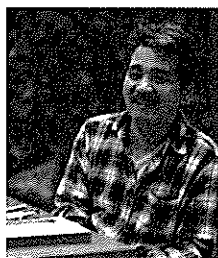


## ▼実施内容：木彫コースター作り

アイヌ民族の伝統的な文様を円形の木製の板に彫刻していきます。  
文様の意味、掘り方などを学びましょう。

## ▼講師

貝澤 守 (かいざわ まもる) WEBサイト「二風谷アイヌ匠の道」より



幼少時代より、木彫職人であった父・守幸(1977年没)の彫刻を見て育った。守が12歳のとき父が亡くなり、高校卒業後は一時期札幌で暮らしたが、ふるさとへ戻り21歳から工芸作品を作り続けている。二風谷のイタ(盆)には、先人の味わい深い技が生き残っていると、その伝承に努めながら、独自の作品づくりに力を注いでいる。特に、ラムラムノカ(ウロコの文様)は、ノミを木に対して鋭角に入れることで陰影を出す、繊細で美しい彫り込みが特徴だ。アイヌ文様を施した革製品、鹿角を彫り込んだフクロウのストラップやペンダントも人気。

2010年に、国土緑化推進機構のコンクール・森の伝承・文化部門で「森の名手・名人」に全国で80人、道内でただ一人選ばれたアイヌ伝統工芸作家である。「貝沢民芸」店主。

関根 真紀 (せきね まき) WEBサイト「二風谷アイヌ匠の道」より



祖父母の代よりアイヌの文化や工芸にふれながら育ち、自然に心惹かれて木彫り、アットゥシ織り、アイヌ文様の刺繍などの技術を身につけた。より多くの人たちにアイヌ文化の魅力を知ってもらいたいと、オールマイティに多彩な作品を手がけている。お客さまとの対面方式で作り上げることが多いため、その方のイメージやご要望に沿ったオリジナル作品が生まれる。

伝統的な文様、技法を基にしながら新しいアレンジを加えたり、日常で気軽に使える小物づくり、味わいのあるポストカード制作などに精力的に挑んでいる。また、二風谷の文化を全国、世界へアピールして次世代へ繋げるため、二風谷の広報活動にも積極的に力を注ぎ、職人たちの思いや制作過程の難しさなども伝えている。「アイヌ文化の基本は、家族への愛。その思いがこもった作品でたくさんの人たちが喜びや幸せを感じてくれたら、うれしい」と語る。

## ▽事前学習のお願い

下記より動画を視聴した上で、本講座に臨んでください。

YouTube [きっとだれかと話したくなるアイヌ文化](https://www.youtube.com/channel/UCCDJ5p4YZZsk9ZI1HPWbKbw)

<https://www.youtube.com/channel/UCCDJ5p4YZZsk9ZI1HPWbKbw>

必須視聴動画：歴史(16:58)、アイヌ文様・刺しゅう/早坂ユカ(7:38)

※推奨視聴動画

オハウ・アイヌの食文化/清水綾子(7:16)、ペネイモサヨ/清水綾子(6:38)、

アットゥシ/貝澤雪子(8:52)、言葉/知里幸恵(7:46)、語り継がれる文芸/結城幸司(8:53)、

アイヌ伝統音楽/Kapiw&Apappo(8:00)



アイヌ文化

■本事業について ※本事業は北海道の事業の一環です。

アイヌ工芸品の認知度向上や販路拡大に向けた取組、また民間主導のアイヌ・プロダクツ制作・販売等の支援、さらにはアイヌの伝統的技術を継承する担い手育成に取り組むことによりアイヌ工芸の振興を図ることを目的としています。

当事業における「アイヌ工芸品等」とは、アイヌの人たちの伝統的技術により製作された工芸品並びに当該工芸品及び伝統的技術を活用して開発された製品(ただし、アイヌ文様をコピーし、大量に生産された商品を除く。)をいいます。

※本リーフレットは、受講する学校用に配付するものです。